

エンドオブライフ・ケア 援助者養成基礎講座

2020年2月29日 土 9:00~17:30

3月 1日 日 9:00~17:00

苦しむ人への援助

かかわることをあきらめず
苦しみをともに味わい
かかわり続けるために

定員 120名
参加費 5,000円



対象 保健・医療・介護にかかわる全職種（管理者，事務職等含む）
およびエンドオブライフ・ケアにかかわろうとする人など
なお，岡山県に勤務先および住所のある方を先行優先受付

会場 総社市総合福祉センター（無料駐車場あり）

申込先 インターネット，FAX（裏面をご覧ください）

講師 小澤竹俊先生

2017年3月6日放送NHK「プロフェッショナル 仕事の流儀」ご出演



1987年東京慈恵会医科大学医学部医学科卒業
1991年山形大学大学院医学研究科医学専攻博士課程修了
救命救急センター、農村医療、ホスピス病棟勤務を経て
2006年めぐみ在宅クリニックを開院

2000年～「いのちの授業」を展開
2013年～人生の最終段階に対応できる人材育成
プロジェクトを開始
2015年4月エンドオブライフ・ケア協会設立

主催 エンドオブライフ・ケアおかやま実行委員会（岡山県立大学地域連携推進センター内）
発起人 岡山県立大学地域連携推進センターエンドオブライフ・ケア研究会
藤井クリニック，ももたろう往診クリニック
事務局 elc.okayama@oka-pu.ac.jp（担当 岡山県立大学保健福祉学部看護学科 實金，名越）

研修参加申し込みについて

看取りへの「苦手意識」から「関わる自信」へ



講座概要

人生の最終段階にある人やその家族と関わる事を苦手と感じる人は少なくありません。日に日に食事が少なくなり、やがて寝ついていく人と、どのように関わってよいかかわからない援助者が、自信を持って支援にあたれるようになることを目的として、この講座は企画されました。解決が困難な苦しみを抱えた人に接しても、“援助を言葉にする”ことで、医療・介護の仕事を問わず、一人ひとりが自信を持って人生の最終段階にある人と関われるようになることを目指します。

人生の最終段階に共通する自然経過、自宅・介護施設で求められる症状緩和や、意思決定支援の基礎知識のほか、エンドオブライフ・ケアの中でも特に難しいとされるスピリチュアルペインに対するケアについて、1対1での対応方法から多職種連携で行う支援方法まで学びます。

- ◆ 申し込み期限 **2020年1月10日（金）までにお申し込みください**
- ◆ 岡山県に在住および、勤務先が岡山県にある方を優先受付いたします
- ◆ 定員に満たなかった場合、11月より岡山県外からの参加の受付をさせていただきます
- ◆ 2日間参加可能な方のみ、申し込みいただけます（医師を除く）
- ◆ いずれか1日の参加であっても、参加費の返金はありません
- ◆ 申し込みの確定は、事務局よりメールまたはFAXでご連絡いたします
- ◆ もし確認の連絡がない場合は elc.okayama@oka-pu.ac.jp までお問い合わせください
- ◆ 参加費は、研修1日目の受付時にお支払いください。
- ◆ キャンセルされる場合は、他の方に席をお譲りいただけるよう、なるべく早めに事務局までご連絡ください。
- ◆ 以下の①、②のいずれかからお申し込みください。
 - ① 申し込みサイト 以下のURLあるいはQRにアクセスし、必要事項をご入力ください。 <https://forms.gle/mM77rmtAC8rjz1RUA>
 - ② インターネット接続環境がない場合のみFAXでの申し込みを受け付けます。下記にご記入いただき **0866-94-2202** までFAXをしてください。



氏名（ふりがな）		職種	
所属名		電話番号	
メールアドレス		経験年数	約 年
懇親会参加の有無（4000円程度、研修会場または総社駅の近辺）			有 無

主催 エンドオブライフ・ケアおかやま実行委員会（岡山県立大学地域連携推進センター内）
事務局 岡山県立大学保健福祉学部看護学科 担当：實金，名越 elc.okayama@oka-pu.ac.jp